

平成27年度小学校通学路対策一覧表

No.	通学路の危険・ 要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	道路種	対策の内容	事業 主体	対 策	対策予定					
							平成27年度			平成28年度		
							道路	警察	学校	道路	警察	学校
1	変電所前信号	・登校時、登山道の左右の歩道を南下してくる子ども、町役場方面から左右の歩道を東進してくる子どもをファミリーマートの前で一つの道に集めながら登校させている。交通量も非常に多く、現在3名の保護者が旗振りをしているが、スピードを出して通る車も多く危険な状況を目にする。	県道	・登校の時間帯だけでも歩車分離の信号にできないか。	県道路管理者	<p>●歩車分離信号を設置すると通勤時等の車の渋滞がひどくなると予想されるため難しい</p> <p>・変電所とドリームツリー間の横断歩道を6m位に広げ、縁石を削ってポールを立て待機所を確保する</p> <p>・東から来た車が左折する場合横断歩道が見えないので左側にゼブラゾーンを設けて巻き込みを防ぐとともに減速するようにする</p> <p>・中心線がなく車が最短距離で右折するので交差点の真ん中に十字を書き減速するようにする</p>	○					
2	上の段の信号から 河口湖駅にかけて	・上の段の信号の南北には歩行者用信号が設置されているが、東西には歩行者用信号が設置されていないため、子どもたちが道路を渡るタイミングがつかめず、自動車も左折、右折で気をつけないことを目にする。 ・相和のところについては歩道も広く安全だが、そこから駅までは歩道がなく、車道を歩くことになる。冬に雪が降ると車と車の間を人が歩かざるを得ない。歩道の完備をお願いしたい。	町道	・東西の信号に歩行者用信号を設置してもらいたい。また歩車分離の信号にしてももらいたい。 ・歩道の設置	町道路管理者	<p>●十字路にはならないT字路なので東西に歩行者用信号は設置できない</p> <p>・舗装を整備する際、横断歩道を書き直し、吉田側から左折する車が内側に寄らないように外側線を車道側に寄せて書く</p>	○					
3	河口湖通り	・湖畔のローソンから学校北の階段(駒沢まで)の間には、歩道があつたりなかったりで大変危険を感じる。また路上駐車をしている車も多く、浅川方面から登下校する子どもたちの中には車道の中央付近を歩き車をよける姿も見られる。	県道	・歩道のないところの歩道の完全設置や歩道と車道の区別をつけるためのポールなどの設置をお願いしたい。	県道路管理者	<p>●ポールの設置は商店街なので難しい</p> <p>・県が右側に歩道をつける事業を行っている最中なので、その進捗を推進する</p>	○					
4	西浜小学校学校前 の主要地方道河口 湖精進線(県道21 号)	季節や曜日で偏るが、交通量が多く危険である	県道	信号機の新設	県道路管理者	<p>●信号機を設置すると下りの車の追突事故につながる危険性があるので難しい</p> <p>・カラー舗装の上に2か所、【100m先横断歩道あり】【50m先に横断歩道あり】の注意喚起の路面標示をする</p>	○					